

こがねい 市議会だより

第162号
6月定例会
平成8年(1996年)
7月30日発行

発行/小金井市議会 編集/議会報編集委員会
〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225



駐車場利用のご案内

市役所前駐車場の利用

入	出	駐車及び出庫
<ol style="list-style-type: none"> 車庫券を車内前部の指定位置に貼付してください。 通行欄から駐車券をお取りください。 コイン投入後、入庫ボタンを押してください。 車庫券を駐車機に挿入して駐車してください。 	<ol style="list-style-type: none"> ご利用で駐車券に磁気印を押してください。 本館の扉、磁気出口で駐車券にパソカードを挿入します。1時間まで駐車は無料になります。 駐車料は次のとおりです。 本庁舎 1階 無料 2階 広聴部 400円 3階 議事室 400円 休日・夜間出口への場合は、両出口へ駐車券を挿入してください。 	<ol style="list-style-type: none"> 駐車料を現金で納付してください。 駐車券を駐車機に挿入してください。 駐車券を磁気出口に挿入してください。磁気出口で駐車券を挿入した場合は、自動的にパソカードが挿入され、駐車料が引かれます。 それ以外の場合は、磁気出口の駐車券を現金で納付してください。 駐車料を現金で納付した場合は、駐車券を磁気出口に挿入してください。 駐車券を磁気出口に挿入した場合は、自動的にパソカードが挿入され、駐車料が引かれます。 駐車料を現金で納付した場合は、駐車券を磁気出口に挿入してください。 駐車券を磁気出口に挿入した場合は、自動的にパソカードが挿入され、駐車料が引かれます。

利用時間 昼日ご利用できます。ただし、雨降その他の理由により全部または一部の使用を休止する場合があります。
使用料 30分 150円(30分未満であっても、30分となります。)

小金井市
6月1日
有料化



6月1日から有料化された本庁舎前の駐車場

議員提案 青少年育成条例を可決

議員定数を1名削減し25名に

市長等の減給条例を否決

平成8年第2回定例市議会(清水健議長)は、6月6日に開会し、会期を1日間延長して6月22日に閉会しました。今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第1回)など議案7件が送付されました。その後、監査委員の選任同意など4件が追加送付され、合計11件のうち、9件を原案どおり可決又は承認、及び同意し、2件を否決しました。(7頁参照)

なお、開会初日の6月6日には、閉会中の委員会で審査を終了した議案1件、議員案1件、陳情6件の審査報告、討論、採決を行い、議案と議員案については可決、陳情のうち3件を採択、3件を不採択としました。(7頁参照)

6月18日の予算特別委員会では、一般会計補正予算(第1回)で、資源ごみの回収に伴い従来業者とのコストの違いや収集業者との契約内容について詳細が決まっていないことなどをたどりました。(5頁参照)

6月19日の駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会では、JR東小金井・武蔵小金井駅周辺のまちづくりについて、JR中央線高架化の事業決定がされたが東小金井駅北口の区画整理問題や武蔵小金井駅南口の再開発にかかる諸問題についてたどりました。(5頁参照)

6月21日の本会議では、委員会付託審査案件の審査報告、討論、採決を終了し、議員提出の「青少年の健全な育成環境を守る条例」の質疑の途中で、午前0時に近づいたため、会期を1日間延長しました。

最終日となった6月22日は、午前0時5分過ぎから本会議を開き、「青少年の健全な育成環境を守る条例」を可決しました。その後、意見書12件が提出され、7件を可決、5件を否決して閉会しました。

なお、5月21日に第1回臨時議会が開かれました。

6月定例会日誌

6月6・7日 — 本会議 (2頁)

10・11・12日 — 一般質問 (2~4頁)

13日 — 厚生文教委員会 (5頁)

14日 — 建設委員会 (5頁)
ごみ問題対策特別委員会 (5頁)

17日 — 総務委員会 (5頁)

18日 — 予算特別委員会 (5頁)

19日 — 駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会 (5頁)
厚生文教委員会 (5頁)
建設委員会 (5頁)
総務委員会 (5頁)

21日 — 本会議 (6頁)

22日 — 本会議 (6頁)

この議会報は再生紙を利用しています。
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

本会議

(6日・7日)

▼6日の本会議は、税シンステム稼働のための電算業務における公正の確保と透明性に要する経費を資源ごみ回収に要する経費を含む一般会計補正予算など議案を提出し説明しました。また、閉会中に委員会審査を終えた議案、議員案、陳情の8件について討論、採決を行いました。

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会、関東市議会議長会から次のとおり永年勤続議員の表彰が行われました。

- 勲績15年表彰
武井 正明 議員
鈴木 洋子 議員
田中 恵子 議員

議員定数一削減

平成8年3月定例会で継続審査となっていた「小金井市議会議員定数条例の一部改正」は、閉会中の議会運営委員会にて審議され、26人が24人にする修正案が出ましたが、これを否決し、25人にする原案に可決されました。本会議定例会初日に委員長報告を行った後、討論を行い本会議でも可決されました。これにより、平成9年3月に予定される市議会議員選挙から定数は25人となります。

行政手続条例制定

平成7年12月定例会から継続審査となっていた「小金井市行政手続条例」が可

議員削減条例を可決

桜並集会所を新設

蛇の目跡地の半分に建った「トミン・ハイム」のなかに、小金井市中町桜並集会所がオープンする。休館日は日曜日とするが、その日が祝日と重なる時は翌日。その他年末年始の12月29日から1月3日までとなる。利用開始は、秋以降となる見込みです。



現在建設中のトミン・ハイムの中に新設される中町桜並集会所

一般質問 (10・11・12日)

こころが聞きたい

ただしたい

武蔵小金井南口再開発の鍵は蛇の目跡地利用にある

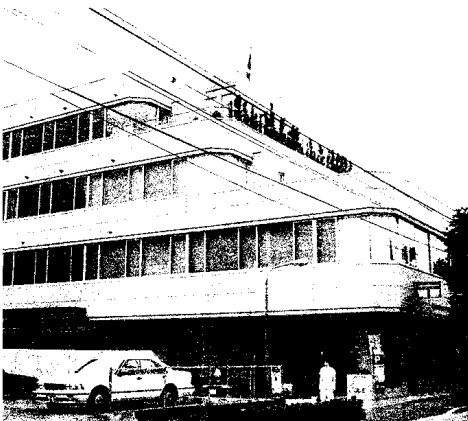


黒川議員 武蔵小金井南口再開発事業は東京都武蔵野線沿線、武蔵小金井南口交通広場の整備費約60億円余を、多摩都市計画道路第2次事業計画にはいつたことで話が変化した。この整備費はそっくり南口再開発準備組合の出資金となり、地元にとっては重要なことだと思ふ。この流れを見ていると、私の考えでは昨年までと違つて、納と聞いている。そこで提案させていたのだが、市のジャ

庁用車の対応について



村野議員 ①庁用車や公用車の対応について、(ア)多発する事故と職員への対応は、(イ)回用車を電気自動車にしないか、(ロ)災害時用無線装束備車の



公金納入窓口として利用したい郵便局

生活環境部長 (ア)事故原因を確認し無事故の徹底を図る。助役 (ア)多発者は業務不適性であり、適正配置を考える。(ロ)財政状況、区域関係者、道路等の問題があるが、高齢化社会にむけて検討したい。

②公金納入窓口の拡張と弱者等の市民サービス、取納率上昇に駅周辺の銀行などに加え、各地区に窓口をもつ郵便局を全面利用しないか。

助役 手数料に問題があり徴収率上昇に期待できない。利便性が高いことは理解している。前向きに検討したい。

③相続等による物納付有地となったものが市内に、2万、3000㎡ある。その内、3000㎡以上の土地はあるが、将来、特養ホームの用地に充てられないか。

助役 全部で4件ある。特養ホームの構想はあるので、タイミングよく出てくれば、利用できるだろうと考える。

市政全般について、議員が自由にただせる一般質問の制度があります。今定例会では、3日間(10・11・12日)の議員による一般質問が行われました。質問内容の多かつたものは、武蔵小金井南口再開発等のまちづくりやいじめ対策に関する教育行政についてなどでした。以下はその要旨です。(原稿は各議員が作成)

「子どもの権利条約」といじめ対策について

和田(茂)議員 ①89年に国

連総会で採択された「子どもの権利条約」は、世界で189番目に我が国で批准された。同条約に基づいて子ども人権オンブズマンが選任され、東京に31人いる。そのオンブズマンが中心になって実施した調査によると、いじめの現場を見たことがある児童の3人に1人は「見て見ぬふりをしてきた」また「いじめられた児童の30%は「先生や家族に相談せず我慢をした」と。これは、大人の人権意識が欠けている反映だと言え、①人権尊重社会の実現、②自主性の確立、③個性の尊重、④命の大切さ、⑤学ぶ心大切、⑥友情の大切さ、⑦夢を追い、⑧友情の大切さ、⑨夢を追い、⑩友情の大切さ、⑪夢を追い、⑫友情の大切さ、⑬夢を追い、⑭友情の大切さ、⑮夢を追い、⑯友情の大切さ、⑰夢を追い、⑱友情の大切さ、⑲夢を追い、⑳友情の大切さ、㉑夢を追い、㉒友情の大切さ、㉓夢を追い、㉔友情の大切さ、㉕夢を追い、㉖友情の大切さ、㉗夢を追い、㉘友情の大切さ、㉙夢を追い、㉚友情の大切さ、㉛夢を追い、㉜友情の大切さ、㉝夢を追い、㉞友情の大切さ、㉟夢を追い、㊱友情の大切さ、㊲夢を追い、㊳友情の大切さ、㊴夢を追い、㊵友情の大切さ、㊶夢を追い、㊷友情の大切さ、㊸夢を追い、㊹友情の大切さ、㊺夢を追い、㊻友情の大切さ、㊼夢を追い、㊽友情の大切さ、㊾夢を追い、㊿友情の大切さ、

意見書(要旨)

意見書

今定例会では、議員による意見書12件が提出され、そのうち7件を可決、5件を否決しました。

ごみ最終処分場谷戸沢処分場の環境保全対策と廃棄物の発生抑制を進めることを求める意見書

これ以上焼却や埋立てなどのごみ処理をするのに、自治体だけに負担を強いることのない生産から廃棄までを考えた法律の整備を強いることにも、最終処分場の環境保全対策のより一層の強化を求める。

提出先 内閣総理・厚生・通商産業大臣、東京都知事 (採決結果) 全員賛成 (退席 日本共産党、大衆党、環境クラブ)

保育環境の向上を求める意見書

今、社会は少子化現象の歯止め、女性の社会進出等での育休制度が定着してきたが、保育の低下を招くおそれのある「保育室・家庭福祉員の運営費助成の区市負担率」が出された。よって、保育室・家庭福祉員の運営費助成事業の存続と東京都の10割の財政負担を守り、強く要請する。

機関委任事務の廃止を求める意見書

低成長経済への変化で地域における町おこし等が要求されている昨今、中央集権から地方分権への転換は急務に急を要するものとなった。政府は地方自治体が移行すべきであると考え、中央官庁は機関委任事務の廃止方針に異論や抵抗があると言われている。よって、政府は地方自治体の意向を尊重し、速やかに機関委任事務を廃止し地方自治体への移管を断行するよう強く求める。

提出先 内閣総理・大蔵・自治大臣 (採決結果) 全員賛成

選択的夫婦別氏制度導入等の民法改正を求める意見書

1988年2月16日の最高裁判決や本年2月26日の法制審議会の答申は、「氏名は個人として尊重される基礎であり、人格権の内容を構成するもの」としている。先の世論調査でも世間意識のずれが生じている。よって、早急に民法を改正し、夫婦別氏制度が実現されるよう強く求める。

提出先 内閣総理・法務大臣 (採決結果) 全員賛成

新たな「食料・農業・農村基本法」の制定を求める意見書

農業基本法が制定されて30年余が経過した。我が国の農林漁業、農山村を取り巻く状況は大変厳しい。一方、我が国の穀物自給率は世界でも異常に低く、多くの食料を外国に依存し、近い将来、人口・食料・環境の危機が予測される中、食料自給率の向上や農林水産業の生活基盤の安定化などを盛り込んだ法律の制定を強く要請する。

提出先 内閣総理・農林水産大臣 (採決結果) 全員賛成

障害者の移動を容易にするために

小尾議員 ①公園等の入口が車椅子の人は入ってはいけないと、以前より遮断されてきた。②野川公園等の小金井市側入口は、大人の車椅子も入れる改善を。③市の大小の公園も、段差の解消も含め利用度の高い順に改善措置を。④市整備部長 (7)実態を調査し、都立は都にお願いし、市の公園は計画の対応する。⑤市役所職員の特務勤務手当は条例で、現金納付手当て現場技術手当等20種類が定められている。(7)月額200円、500円とあるが例えば一か月20日間毎日道路工事なり、水道工事なりに従事しているのか。

ムダな支出をなくすために

井上議員 市民が納得するために聞く。(7)税金を銀行の口座振替をしている税額は約23億円だが、納税通知書が一通も間違えて発送された原因と今後の対応策は。(7)シャワー室、市長車と議長車の車庫、庁舎の大規模改修、自転車置き場を建築確認を取らないのは建築基準法違反ではないか。一部を取り壊しているのは税金のムダづかいだ。(7)緑町の小金井団地(17棟建)の建て替えについて市の方針を開きたい。(7)「財政危機」を打開するための財源確保として、交付金の増額と物納国庫への課税やNTTとJRへの適性課税など国や関係機関に働きかけるべきだ。



武蔵小金井駅南口再開発はリース庁舎を継続化する

野見山議員 ①(7)市長の「他の需要を後回しにして庁舎というのならならない」という発言はリース庁舎をさらに更新して期間延長するとか、この土地を売却して建設基金を積み立てる考えは放棄したのか。(7)市の全体計画や駅南口のまわりの構想の中に

保健福祉計画の見直しと介護保険制度について

大島議員 ①介護保険制度についての老人保険福祉審議会の答申は、いくつかの問題点があるが、いずれにしても最悪の場合は法案化されるのだから、本気になって受け皿をつくる必要がある。市長の見解は。

まちづくりについて

長谷川議員 ①武蔵小金井駅南口周辺整備にあたって(7)商工振興策を考慮した計画になっているか。(7)南一番街などの商店への説明会、要望を聞く必要があるかどうか。(7)通勤通学者の意見も聞いて

市民に正しい情報が届いていますか

稲葉議員 市議会に「市政に責任を持つ議員連盟」が結成され、その情報と共産党市議団のヒアリングに大きな隔たりがある。そこで市民に正しい情報を提供するため、市政を解説してみます。(7)財政危機の原因は「人件費」か「土地の買い過ぎ」か。日本都市センターの行政診断では、財政再

建設には職名の職員削減が必要

である。また、開発公社の用地取得は共産党議員も賛成しているにもかかわらず無計画だとか買い過ぎと批判しているが。(7)リース庁舎は所定の使用され無駄とはいえないし、総合庁舎建設には約90億円が必要だが基金は現在40万円だかどうするか。(7)大型開発事業を見直せとの意見もあり、中止すれば国や都からの巨額の補助金も放棄することになるが。(7)昔は「貯めこみ」と批判し今は「退職金もなし



介護保険法の制定に関する意見書

我が国は医学の進歩等により世界でトップクラスの長寿社会を実現したが、急速にやってくる超高齢化社会に介護問題の解決を避けて通ることはできない。政府として国民及び地方自治体の意向を十二分に聴き、「介護保険法」を制定し、介護保険制度を早期に確立すべきである。よって、介護における目標内容や財源を明らかにし、議論を十分つくすよう強く要請する。

意見書(要旨)

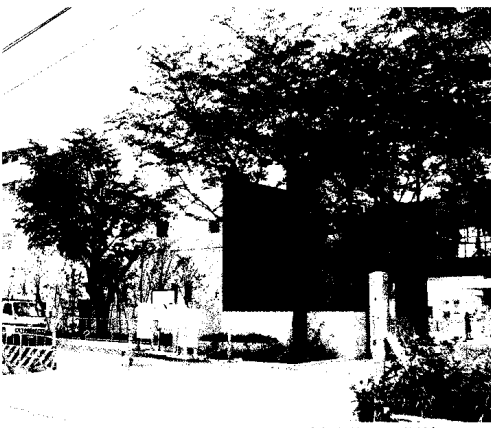
賛成討論(要旨)
 介護を要する高齢者は200万人、2030年には520万人になると言われている。介護を担っているのが殆ど女性、その女性も高齢化している実態であることから、社会的解決策が求められるのは当然である。介護保険法案は通常国会提出が見送られたこの貴重な時間を生かして、政府は国民や関係者の不安・心配をぬぐい去る展望の明確な法案を準備してほしい。サービスの具体的内容はどうか、市の充実によって老人医療費はどれだけ減らせるのか等、国民・市民が最も知りた内容を開示し、安心して将来を託せる法の成立を望む。

精神保健福祉に関する意見書

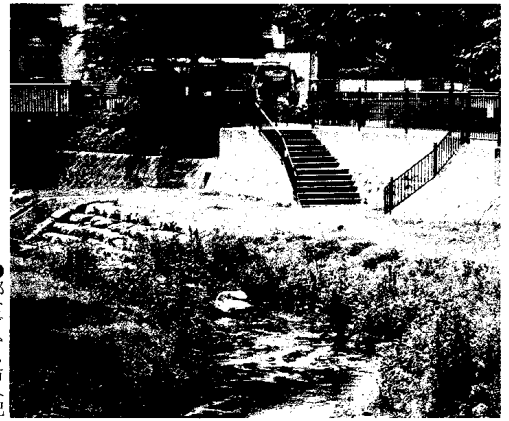
先進諸国の中で、我が国の精神障害者に対する保健と福祉の認識は遅れている。今回従来の「精神保健法」が改正されたが、当事者の福祉に生かされていない。よって精神福祉向上のため、精神障害者の人権を守り、援助策などを講じるよう強く求める。

否決された意見書

高速増殖炉「もんじゅ」のナトリウム漏出事故に関する意見書
 生活者ネット 五十嵐議員
 平成8年12月8日に「もんじゅ」の冷却材ナトリウムが漏れ、空気と反応し事故が起きた。本意見書は、「もんじゅ」の運転に際し、5項目の要求を述べているが、前提として原子力行政を是認するものになっており、「原子力行政を進めるにあたり」という文言からも明らかである。私は、高速増殖炉を廃炉にして、原発撤退の方向を1日も早く示すべきと思っており、意見書には賛成できない。廃棄物等の維持管理に何百年も費用をかけられる保障はなく、電気に頼る生活を直す必要があると考える。提案者は原発推進のようである。



父母負担軽減で学校教育の充実を(市立第一小学校)



市民に愛される野川にする工夫を

今よりもっと市民に愛される野川にしているために

若竹議員 ①小金井本来の自然環境に合った水辺の草木の選定や植樹などを市民と共に実行してほしい。(2)不特定多数の市民に周知し、市と市民が一緒になって、講座や植樹等を実施しないか。(3)川の流れに合う階段は違反建築「逆坂路」にあたらぬか。

都市整備部長 (7)ご質問を十分心にとめながら対応する。(4)階段は流れの外側で東京都の構造計算上も問題はない。

国民健康保険財政について

林議員 当市は普通会計のみでなく国民健康保険財政も危機的状況にある。平成6年度に国民健康保険は国民健康保険



林議員 当市は普通会計のみでなく国民健康保険財政も危機的状況にある。平成6年度に国民健康保険は国民健康保険

学童保育所の充実を

板倉議員 平成6年度よりも今年度は在籍児童数が増えているが、備品購入費、食料費、印刷製本費が減額された理由は、育成料で学童保育所に係る維持管理に要する経費や運営に要する経費、臨時職員の手当も含めて賄っている。平成6年度決算では2万5000円余っているのに、財源

が厳しいからと今年度、備品購入費も食糧費も印刷製本費も削っているのはおかしい。このことを指摘しておく。

福祉部長 備品購入費は、全体の予算状況から最低限度で対応している。食糧費は、昨年度は83%の出席率、本年度は70%で措置した。印刷製本費は、全体の予算編成が10%減となり、これに従った。

高年齢者世帯が借家やアパート住まいを求めても、不動産会社が斡旋してくれないという問題が深刻になっていく。クッション方式などでやらな

東小金井駅北口のまちづくりの今後の進め方

五十嵐議員 ①東小金井駅北口まちづくり計画書ができた。(2)今後1、2年位の動き、特にまちづくり協議会の役割は。(3)公園づくりは、高校生や大学生など若い人達の声も反映できるようにワー

担当部長 (7)すでに地権者に個別で計画書の説明をし、意見を聞いている。9月頃には協議会の意見を聞く。さらに事業計画案が完成した段階で再度意見を聞く。(4)今後検討したい。(5)実施計画の中で検討したい。(6)担当部とも検討してみたい。

渡辺(大)議員 ①市民に開かれた教育行政とするため、(2)市長の施政方針演説と並んで教育長も「教育演説」を行い、一年を通しての教育の基本方針を明らかにしないか。(3)教育長・教育委員の選任同意案件を議会に提出する際には、その方の写真と略歴だけでなく、教育についての本誌を各校に指示しないか。(4)法律等により等々

福祉バスの運行を

森戸議員 ①高齢者の配食サービスの数は、現在15食であるが、小・中学校や保育園の給食調理員の力を借りて、配食サービスの数を増やさないか。

福祉部長 現時点で増やすのはむずかしい。福祉公社やヘルパーの派遣で補完したい。

教育行政について

渡辺(大)議員 ①市民に開かれた教育行政とするため、(2)市長の施政方針演説と並んで教育長も「教育演説」を行い、一年を通しての教育の基本方針を明らかにしないか。(3)教育長・教育委員の選任同意案件を議会に提出する際には、その方の写真と略歴だけでなく、教育についての本誌を各校に指示しないか。(4)法律等により等々

福祉部長 (4)問題意識はあ

民法改正の早期実現を求める意見書(起立採決結果)

賛成 日本共産党、新政策フォーラム、大衆党、行革進、環境クラブ

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員

消費税率の引上げの中止を求める意見書(要旨)

賛成 日本共産党、森戸議員



委員会の動き

議案・請願・陳情の審議
結果は7頁、継続した案
件は8頁を参照してく
ださい。

厚文委 (13日)

厚生文教委員会(小尾武人委員長)は、議案2件、請願2件、陳情3件を審査し、議案2件を原案可決、陳情1件を趣旨採択、請願2件、陳情2件をそれぞれ継続審査とした。

小金井市の精神保健福祉に関する陳情
採択にあたっては、①実現にあたっては相当努力をしなければならぬもの

会では暮らしていくことについて議論して頂く運動も進めて欲しいとの意見・要望がなされた。以上で、質疑を終了し、市報へのP・Rや啓発をする。委員より資料要求があり、継続審査とした。

体罰に関する請願・陳情は継続

②グループホーム等について具体的な動きがあれば制度を検討する。③他の障害者を同じレベルまで前進させるため、国や都に意見書をあけること。この3点を努力してもらいたい旨の委員長発言を付し、趣旨採択とした。

建設委 (14日)

建設委員会(井上忠男委員長)は、閉会中(5月23日)の委員会で保留扱いとした陳情3件を審査し、採択1件、趣旨採択1件、継続審査1件とした。

東大通り(都道24号)の早期拡幅を求める陳情書
東大通りは、東部地域の主要な道路で幅18mを計画しているが、現在、進められている東小

金井駅北口土地区画整理事業区域と接する部分がある。平成9年以前に事業決定するのに関係等の調整すべきことがあり非常に難しい。②施行主体も決まらず、また未定である。③高架になる段階までは、区画整理、用地買収を進めざるを得ないと考える。

東大通り拡幅陳情趣旨採択

東大通り(都道24号)の早期拡幅を求める陳情書
東大通りは、東部地域の主要な道路で幅18mを計画しているが、現在、進められている東小

中央線が高架になるまでの間の線路内道路幅はどうなるのか。③将来、東八道路と接続するのはいつか。

市道路新設計に関する陳情書
本件は11回の審査の結果、採択し市長送付と決定した。

総務委 (17日)

総務委員会(大島龍男委員長)は、議案1件、請願2件、原案可決し、議案を原案可決し、請願、陳情各1件を不採択とした。残る5件は、継続審査と決定した。

市民集会所を新設
の時期はいつか。④駐車場は三鷹市、府中市)へ提出するの整備案に反対する要望書を関係市(調布市、調布飛行場の陳情

市民集会所を新設

市民集会所条例の一部改正条例を審査し、原案可決した。①管理委託するが管理人が集会所から離れていないか。②集会所の引渡しを都にお願いしたい。調布飛行場の陳情

調布飛行場の都の整備案に反対する要望書を関係市(調布市、調布飛行場の陳情)へ提出することから審査未了を前提として継続審査と決定した。

駅中委 (19日)

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会(稲葉孝彦委員長)は、調査1件、請願1件、陳情2件を審査し、調査を継続調査、請願を採択、陳情を継続審査と不採択とした。

武蔵小金井駅南口再開発について
「第2回まちづくりの集い」の開催報告を受け、試案が発表されたが、将来都道15号線は通過交通道路となり東西に分散されるが、東側商店街への配慮を受けているのか。②南北共通の広場を考えないか。③この試案の中に地主の意志が入っているのか。④再開発にはキータレントが必要だが、あてはあるのか。⑤市の基本姿勢は、⑥なぜ再開発を急ぐのか。⑦近々、東側商店街と話し合いを行う予定になっている。⑧2面4線に変更になり、駅舎を長くつくる必要があるため。⑨大地主であったも一権利者である。⑩まだ試案の段階であり、これから企業をまわりたい。⑪市の特徴である水と緑が感じられるまちづくりをしていく。⑫中央線の高架に伴い駅前広場を整備する必要がある。

調査事項で白熱

東小金井駅北口土地区画整理事業
前日に引き続き「東小金井駅北口まちづくり(土地区画整理事業計画報告書)に対する質疑を行い、市の考えをたじた。

大丸ビコック出店反対に関する請願書
④4点の条件を提示しているが、同意協議申請の進捗状況は、②それでも市の提示した条件を解決せずに申請があった場合の対応は、③4月9日に相手業者と話し合いを行った。申請を受ける考えである。④厳しい状況である。相手業者と調整をし、理解を求めたい。

東小金井駅北口のまちづくりについて、住民が納得するまで説明会を求める陳情書
①今後は個々の内容について個別説明がいくと思うが、②節目節目で全体説明会を開催する予定はあるのか。③説明するばかりでなく、本意の意味での話し合いが必要と思う。④最後まで動かない権利者がいたらどうするののか。⑤最近具体的な話し合いになっており、個別によってプライバシーの内容も話し合える。ただグループでの話し合いを行う用意はある。⑥事業計画案の時点で全体説明会を予定している。⑦最終的には個別説明が必要と思っている。都市計画決定をしている段階で白紙撤回の話し合いは受け入れられない。⑧引き続き関係権利者を個々に話し合いをし、理解を深めるために最大の努力をしたい。

予算委 (18日)

予算特別委員会(中根三枝委員長)は、議案1件を審査し、起立多数で原案どおり可決しました。

予算特別委員会(中根三枝委員長)は、議案1件を審査し、起立多数で原案どおり可決しました。

平成8年度一般会計補正予算(第1回)
資源ごみ回収について
今までの1回の回収であった資源ごみ、月にもう2回増やし、合計月3回の回収を実施する。現在、1回実施している業者とは別の業者に依頼することや、単価も違うと聞いている。どうしてなのか。また、現在実施している業者との調整はどうなっているのか。

北一會館の建て替えについて
北一會館は現時点で、周辺住民の集會施設として利用されているが、建て替える時は、どのような形になるのか。
答 地元住民の理解を求め、現在の財政状況も勘案して暫定的な形で行く。

▼日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場に関するデータ開示と同処分場の実態調査と抜本的対策を講ずることを求める意見書
(起立採決結果)
賛成 日本共産党、新政策フォーラム(2)、大衆党、行進連、環境クラブ
反対 自民党、市民、公明、新政策フォーラム(1)、社民党、市民権
退席 生活者ネット

国民健康保険、固定資産税、軽自動車税取納にかかるシステム電算化の委託料があるが、いつから稼働されるのか。
答 平成9年度には、国民健康保険、軽自動車税平成10年度に固定資産税が稼働される予定である。

資源ごみ委託で論議

資源ごみ回収について
今までの1回の回収であった資源ごみ、月にもう2回増やし、合計月3回の回収を実施する。現在、1回実施している業者とは別の業者に依頼することや、単価も違うと聞いている。どうしてなのか。また、現在実施している業者との調整はどうなっているのか。

北一會館の建て替えについて
北一會館は現時点で、周辺住民の集會施設として利用されているが、建て替える時は、どのような形になるのか。
答 地元住民の理解を求め、現在の財政状況も勘案して暫定的な形で行く。

ごみ特委 (14日)

ごみ問題対策特別委員会(五十嵐京子委員長)は、閉会中に質疑を終了し、保留となっていた8陳情第10号「日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場に関するデータ開示と同処分場の実態調査と抜本的対策を講ずることを求める陳情書」を採択し、関係機関に意見書を送付して決定した。(なお、本会議で採択を行ったこと)

委員会では最終処分場関連の陳情採択
本会議で審議され、製造者責任と谷戸沢の管理も抜本的に改めることを求めた意見書1件は原案可決され、谷戸沢の管理問題だけを追及した意見



谷戸沢第2処分場建設風景



早い時期の建て替えが望まれている北一會館

本 会 議

(21日・22日)

討 論

今定例会では、議案・請願・陳情・意見書に對し、延べ18議員が討論を行いました。そのうち13件の討論(要旨)を掲載します。

市財政は危機的であり、市議員の削減は時宜にかなっていない。今後、住民投票制などの市民の直接請求権は、他方で強化していくことは必要である。よって、賛成する。

▼21日の本会議では、各委員会の委員長報告が行われ、議員会付託を踏つたところで、監査委員の再任同意、小金井市長、助役、教育長の減給条例の議案3件が上程され説明がなされました。修正案が提出されました。修正案本件3件については、委員

市長等の減給条例を否決

その後、議員から「青少年の健全な育成環境を守る条例」及び意見書が提出され、条例は質疑の後、修正案が提出されました。採決の結果、修正案は否決され、原案どおり可決されました。意見書12件のうち、7件を可決、5件を否決しました。

青少年健全育成条例を可決

青少年健全育成条例で白熱

最近の行政執行上の一連の不祥事に対し、適切な対応を欠いたとして、市長の責任を明確にするため、7月、8月の2か月分の給料を10%カットする。また、助役、教育長においても、7月の1か月分の給料を10%カットする旨の条例が提案されました。しかし、一議員から減給は軽すぎる。不祥事を解決する具

監査委員に大澤長彦氏を再任
平成8年7月4日付で任期満了となる大澤長彦氏が再任されました。任期は平成12年7月4日までとなります。一人の監査委員は後任議案が提案されず、7月5日から欠員となります。



提案風景

賛成討論(要旨)

自民党・市民 渡辺昭議員
今回の補正予算は年初頭で大きな額で、衛生費、ごみ減量、啓蒙の経費、み取集、空缶、配布委託料、印刷製本代、並びに資源ごみ回収に関する古紙、空缶等に対する経費、更に教育費として奨学金の増額等がある。小金井市の財政は稀にみる苦しい事象に直面している。削減は当然である。削減は当然である。削減は当然である。

賛成討論(要旨)

自民党・市民 稲葉議員
賛成の理由の第一は、民主主義は議員の数で決まるわけではなく、議会制の空洞化を直して行く点。第二に、会社の規模や業績にかかわらず取締役が何人いてもいい、という話にならないのと同様に、市の財政は無縁のところまで減らさないという点。また、市長が「議員報酬の値上げ」を特別報酬に報告することを拒否した。これは市長が市民の声を市政に反映させる重要な役割を担っているからである。しかし今の小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例

賛成討論(要旨)

市民権 佐野議員
歴史的流れの中で世界の地方自治制度をみると、①地方自治を憲法で保証。②地方自治体の首長・議員を公選で選ぶ。③議会に於いて、市長権限が強化されてきた。その意味で議員の削減には慎重であるべきだ。しかし本市の場合、1年間25議員が行方不明となり、市長権限が削減された。これは市長の責任である。削減は削減でありゼロよりもベターである。これが私の賛成の理由である。

賛成討論(要旨)

大衆党 野見山議員
市長を弁護する立場で反対するのは、その逆の立場から反対する。市長が形ばかりのドロをかぶり、不祥事を起こした当事者が厳重注意などの軽微なもので済まされれば、不祥事を起こしてこの程度です。鳥や動物たちが自然の摂理の中で種の保存をするように人間もまた、社会の中で、故意にはなく自然に育つべきことを望む。自然育傾向に抵抗するように思える現象をこの条例を制定することに

賛成討論(要旨)

環境クラブ 若竹議員
一議席減らしに報酬を浮かせるために、市財政をチエックする議員を減らすのは間違っている。本気で財政を心配するのなら、市長の報酬上げが示された時「いらぬ」と言える議員はどれだけの人が、多くの意見を反映させるために議員は多いほどいい。何百何千という市民がいる。議席が減ればそれだけ市民の声が届かなくなる。市民が市政にアクセスしやすくなり、情報公開条例制定の夜間、週末議会の検討、ケーブルテレビ中継、審議会の公募料を増やすなどの整備をしながら、小金井に合った議員定数の議論に入るべきである。

賛成討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員
日本共産党は、まちづくりの基本はそこに住んでいる住民の合意を前提に、計画の段階から市民参加を進めていくことを考えている。賛成理由の第一は、他市視察でも判明しているように、住民合意を得る努力を怠っている。第二に、私有財産を公共の福祉に提出するものであるから正當な補償をすべきである。第三に、100%の住民に合意を得る努力を怠っている。以上により、賛成する。

賛成討論(要旨)

自民党・市民 中根議員
現在、チランボスタービデオ等、目に余るものがある。私は三人の子を産み育てた母親である。子どもたちへの悪影響を考慮、現状の風俗環境を憂慮するところである。また、市民の、特に母親たちから何となく欲しい、という多くの声がかかっている。鳥や動物たちが自然の摂理の中で種の保存をするように人間もまた、社会の中で、故意にはなく自然に育つべきことを望む。自然育傾向に抵抗するように思える現象をこの条例を制定することに

賛成討論(要旨)

日本共産党 大島議員
第一の反対の理由は、市民の参政権、被選挙権という民主主義のルールと目下の財政問題等を混同してはならない。議員定数削減は、市民の参政権の幅をせまらるもので民主主義の後退であり市民の権利への侵害である。第二は、市長の権限をそのままにして、議員定数を20名にするという主張がある。この削減は、反動的な議会に変質させる第一歩であり、怒りをこめて反対をする。

賛成討論(要旨)

和(茂)議員
同陳情書では95年3月市議会以後、当該住民への説明会はたった一回だったとしているが、実際は同年四月に二回十月と十一月の計四回開催されている。その他保育園の父母会でも何回かされている。又、東小金井駅北口の土地区画整理事業が地権者から約3割の土地を無償提供させ広場や道路を作るとしているがこれも間違いである。事実は平均減少率を20%に限りなく近づけて今後、地権者にとって個別の説明会の方が効果的だと考へるが、グループでの説明会が納得するまで説明会を開いて下さるという陳情を採択して下さるから当然と捉えて、以上により、賛成する。

賛成討論(要旨)

日本共産党 大島議員
第一の反対の理由は、市民の参政権、被選挙権という民主主義のルールと目下の財政問題等を混同してはならない。議員定数削減は、市民の参政権の幅をせまらるもので民主主義の後退であり市民の権利への侵害である。第二は、市長の権限をそのままにして、議員定数を20名にするという主張がある。この削減は、反動的な議会に変質させる第一歩であり、怒りをこめて反対をする。

賛成討論(要旨)

環境クラブ 若竹議員
一議席減らしに報酬を浮かせるために、市財政をチエックする議員を減らすのは間違っている。本気で財政を心配するのなら、市長の報酬上げが示された時「いらぬ」と言える議員はどれだけの人が、多くの意見を反映させるために議員は多いほどいい。何百何千という市民がいる。議席が減ればそれだけ市民の声が届かなくなる。市民が市政にアクセスしやすくなり、情報公開条例制定の夜間、週末議会の検討、ケーブルテレビ中継、審議会の公募料を増やすなどの整備をしながら、小金井に合った議員定数の議論に入るべきである。

賛成討論(要旨)

和(茂)議員
同陳情書では95年3月市議会以後、当該住民への説明会はたった一回だったとしているが、実際は同年四月に二回十月と十一月の計四回開催されている。その他保育園の父母会でも何回かされている。又、東小金井駅北口の土地区画整理事業が地権者から約3割の土地を無償提供させ広場や道路を作るとしているがこれも間違いである。事実は平均減少率を20%に限りなく近づけて今後、地権者にとって個別の説明会の方が効果的だと考へるが、グループでの説明会が納得するまで説明会を開いて下さるという陳情を採択して下さるから当然と捉えて、以上により、賛成する。

賛成討論(要旨)

自民党・市民 中根議員
現在、チランボスタービデオ等、目に余るものがある。私は三人の子を産み育てた母親である。子どもたちへの悪影響を考慮、現状の風俗環境を憂慮するところである。また、市民の、特に母親たちから何となく欲しい、という多くの声がかかっている。鳥や動物たちが自然の摂理の中で種の保存をするように人間もまた、社会の中で、故意にはなく自然に育つべきことを望む。自然育傾向に抵抗するように思える現象をこの条例を制定することに

賛成討論(要旨)

日本共産党 大島議員
第一の反対の理由は、市民の参政権、被選挙権という民主主義のルールと目下の財政問題等を混同してはならない。議員定数削減は、市民の参政権の幅をせまらるもので民主主義の後退であり市民の権利への侵害である。第二は、市長の権限をそのままにして、議員定数を20名にするという主張がある。この削減は、反動的な議会に変質させる第一歩であり、怒りをこめて反対をする。

賛成討論(要旨)

環境クラブ 若竹議員
一議席減らしに報酬を浮かせるために、市財政をチエックする議員を減らすのは間違っている。本気で財政を心配するのなら、市長の報酬上げが示された時「いらぬ」と言える議員はどれだけの人が、多くの意見を反映させるために議員は多いほどいい。何百何千という市民がいる。議席が減ればそれだけ市民の声が届かなくなる。市民が市政にアクセスしやすくなり、情報公開条例制定の夜間、週末議会の検討、ケーブルテレビ中継、審議会の公募料を増やすなどの整備をしながら、小金井に合った議員定数の議論に入るべきである。

賛成討論(要旨)

自民党・市民 稲葉議員
賛成の理由の第一は、民主主義は議員の数で決まるわけではなく、議会制の空洞化を直して行く点。第二に、会社の規模や業績にかかわらず取締役が何人いてもいい、という話にならないのと同様に、市の財政は無縁のところまで減らさないという点。また、市長が「議員報酬の値上げ」を特別報酬に報告することを拒否した。これは市長が市民の声を市政に反映させる重要な役割を担っているからである。しかし今の小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例

賛成討論(要旨)

市民権 佐野議員
歴史的流れの中で世界の地方自治制度をみると、①地方自治を憲法で保証。②地方自治体の首長・議員を公選で選ぶ。③議会に於いて、市長権限が強化されてきた。その意味で議員の削減には慎重であるべきだ。しかし本市の場合、1年間25議員が行方不明となり、市長権限が削減された。これは市長の責任である。削減は削減でありゼロよりもベターである。これが私の賛成の理由である。

賛成討論(要旨)

日本共産党 長谷川議員
日本共産党は、まちづくりの基本はそこに住んでいる住民の合意を前提に、計画の段階から市民参加を進めていくことを考えている。賛成理由の第一は、他市視察でも判明しているように、住民合意を得る努力を怠っている。第二に、私有財産を公共の福祉に提出するものであるから正當な補償をすべきである。第三に、100%の住民に合意を得る努力を怠っている。以上により、賛成する。

議案・請願・陳情の審議結果

各会派の態度 ○賛成 △反対 △出席
会派名下の()は所属議員数

自民党・市民(5)	日本共産党(5)	公明(4)	新政策フォーラム(3)	社民党(2)	大衆党(1)	生活者ネット(1)	市民権(1)	行革進(1)	環境クラブ(1)	議決結果
-----------	----------	-------	-------------	--------	--------	-----------	--------	--------	----------	------

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	自民党・市民(5)	日本共産党(5)	公明(4)	新政策フォーラム(3)	社民党(2)	大衆党(1)	生活者ネット(1)	市民権(1)	行革進(1)	環境クラブ(1)	議決結果	
第1回 臨時会案件														
小金井市立小金井第二中学校校舎改修工事(その2)請負契約について	即決	市立小金井第二中学校校舎改修工事(その2)を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第2回 定例会案件														
小金井市行政手続条例の制定について	総	行政手続法の趣旨にのっとり、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図ることを目的として、処分・行政指導及び届出に関する手続を定めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年度東京都小金井市一般会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,847万4,000円を追加し、予算総額を309億9,297万4,000円とするもの。	○	×	○	○ ² △ ¹	○	×	○	○	○	△	○	☆ 原案可決
平成8年6月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	即決	経済情勢等の諸条件を勘案し措置するもの。	○	○	△	○ ² △ ¹	○	△	△	○	△	△	○	原案可決
監査委員の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成8年7月4日付で任期満了となる大澤長彦氏を再任するもの。	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	同意
小金井市長及び小金井市助役の給料の特例に関する条例の制定について	即決	最近における行政執行上において適切さを欠いたことに対し、市長は7月、8月分を助役は7月分を10%減額を行うもの。	△ ¹ × ⁴	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	☆ 否決
小金井市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の制定について	即決	最近における教育行政執行上において、適切さを欠いたことに対し、7月分を10%減額するもの。	△ ¹ × ⁴	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	否決
小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例	議	議員定数を25人とするもの。 (法定数36人、現行26人)	○	×	○	○ ² × ¹	○	×	×	○	○	×	○	☆ 原案可決
小金井市青少年の健全な育成環境を守る条例	即決	青少年の健全な育成を阻害するおそれのある行為を防止し、青少年の育成環境の整備に必要な事項を定めるもの。	○	×	○	○ ¹ △ ²	○	×	○	○	○	△	○	☆ 原案可決
大丸ピーコック出店反対に関する請願書	駅・中	地元零細商店を守るため、大丸ピーコック出店に反対するもの。	○	○	○	△ ² × ¹	○	○	×	○	○	○	○	採択
消費税率引上げの中止を求める請願書	総	政府関係機関に消費税率引上げを中止するよう求めるもの。	×	○	△	△ ² × ¹	×	○	×	×	△	○	○	不採択
公共工事における末端の賃金・単価の改善を求める陳情書	総	公共工事における末端の賃金・単価の改善を求めるもの。	×	○	×	×	△	△	×	×	×	△	○	不採択
土地収用法に基づく「日の出町第二処分場予定地の事業認定申請」の取下げを処分組合に働きかける陳情書	ごみ特	土地収用法に基づく日の出町第二処分場予定地への事業申請の取下げを処分組合に働きかけることを求めるもの。	×	○	×	△ ² × ¹	×	○	×	×	△	○	○	不採択
行政手続条例(案)に市民参加条文的性格を付与していただくことを求める陳情書	総	行政手続条例案に市民が参加して創意工夫を加え、市民待望の条例になるよう求めるもの。	×	○	×	△ ¹ △ ¹ × ¹	△	○	△	△	○	○	○	不採択
脳ドックの利用者に対する助成制度の実施を求める陳情書	厚	脳ドック利用者に対し、助成を行うことを求めるもの。	×	○	×	○ ¹ △ ¹ × ¹	×	○	×	×	○	○	○	不採択
日の出町谷戸沢産業物広域処分場に関するデータ開示と同処分場の実態調査と抜本的対策を講ずることを求める陳情書	ごみ特	日の出町谷戸沢産業物広域処分場に関するデータの開示と抜本的対策を講ずることを求めるもの。	×	○	×	○ ² × ¹	×	○	△	×	○	○	○	不採択
東小金井駅北口のまちづくりについて、住民が納得するまで説明会を求める陳情書	駅・中	東小金井駅北口のまちづくりに情報の公開と住民参加を求め納得するまで説明会を開くことを求めるもの。	×	○	×	○ ¹ × ²	×	○	×	×	○	○	○	☆ 不採択
小金井市の精神保健福祉に関する陳情書	厚	精神保健法の改正により、障害者の保健福祉の充実を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
東大通り(都道247号)の早期拡幅を求める陳情書	建	東大通りの早期拡幅を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	厚	平成8年度以後の国民健康保険税の減額基準額に対し改正するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市奨学資金支給条例の一部改正について	厚	奨学金の支給金額を改正するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市市民集会所条例の一部改正について	総	中町桜並集会所を新設するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路新設計画に関する陳情書	建	貫井南団地南の道路新設に対し、反対を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
さくら保育園での延長保育の実施を求める陳情書	厚	さくら保育園での延長保育実施を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育環境の向上を求める陳情書	厚	公立保育園の0、1歳定員の増員や延長保育実施など保育環境の向上を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新たな「食料・農業・農村基本法」の制定を求める決議及び政府への意見書提出に関する陳情書	総	食料・農業・農村を一体とした農政理念・政策に目標を置く新たな基本法の制度を政府に意見書の提出を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を三鷹市に提出することを求める陳情書														
調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を調布市に提出することを求める陳情書														
調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を府中市に提出することを求める陳情書														
審 議 未 了														

可決・採択(全員賛成)

※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。
 即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
 総：総務委員会
 建：建設委員会
 厚：厚生文教委員会
 予：予算特別委員会
 駅・中：駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会
 ごみ特：ごみ問題対策特別委員会
 議：議会運営委員会
 可決：市長から提出された議案に対して賛成されたもの
 採択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
 趣旨採択：願意は妥当であるが、実現性の面で確信がもてないもの
 同意：市長から提出された議案に対して同意されたもの
 ※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼7陳情第10号
 聴覚障害者のため市内の駅や病院に電光掲示板を設置を求める陳情書
 JR駅の電光掲示板は、順次主要駅から取り付けられている。現在武蔵小金井駅には上下線ホーム階段下あたりに設置中であり、他の駅についても一刻も早い設置を働きかけていく。病院については、市の手話通訳者派遣制度を利用して通院している。また、日常生活用具の給付対象として障害者手帳3級以上の方に携帯用信号装置を給付しているが、今後病院に對しては、76人の減員を行うこととしました。しかし、今回の見直し結果では、将来にわたる健全で強固な財政基盤の確立が不十分であることから、再度全庁をあげて事務事業の見直し等を、協議検討はじめています。

▼7陳情第14号
 震災についていまいちづくりを求める陳情書
 耐震相談は、建築主事を配置していないため本市での対応は難しい。市民からの相談には都の機関を紹介する。民間住宅の耐震診断補助は現状では困難である。

あなたの声(請願・陳情)が 市政をよくした

▼7陳情第28号
 定数2削減条件として市議会議員の資質向上のため報酬一定額を引き上げる陳情書
 特別報酬等の改定時に、陳情内容や議会議況等について小金井市特別報酬等審議会に報告する。

▼7陳情第30号
 前原3丁目いちょう子ども

▼7陳情第30号の陳情代表者より、次の意見がありました。
 市の高い給与水準での財政難の理由で、市民サービスの低下は全く理解に苦しみます。



閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会 7月31日(水)

- ▶中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
- ▶東小金井南口商店街の活性化のための施策を求める陳情書

総務委員会 8月9日(金)

- ▶食料品の消費税非課税を求める請願書
- ▶消費税の非課税品目(食料品・医療関係費等)を増やすように求める請願書
- ▶小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
- ▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その趣旨の意見書を東京都に提出することを求める陳情書

厚生文教委員会 8月27日(火)

- ▶小金井保健所の存続を働きかけていただく請願書
- ▶難病者福祉の向上をめざす請願書
- ▶知的障害者のための法内施設設置を求める請願書
- ▶「小金井市体罰根絶宣言」の制定を求める請願書
- ▶小金井市立小・中学校施設の耐震診断と補強の実施を求める陳情書
- ▶都立小金井保健所の存続を求める陳情書
- ▶国民の権利としての公的介護保障拡充を求める陳情書
- ▶国民の願いに応える公的介護保障の確立を国に要望することを求める陳情書
- ▶教育現場における体罰禁止の徹底を求める陳情書

建設委員会 8月28日(水)

- ▶都住宅供給公社小金井井田地西側住民の交通利便を確保するための陳情書
- ▶駐輪場使用料の「学生割引制度」導入に関する陳情書
- ▶玉川上水に災害時の避難路となる人道橋の設置を求める陳情書

ごみ問題対策特別委員会 8月30日(金)

- ▶ごみ減量対策及び終末処理に係る諸問題の調査

行財政問題調査特別委員会 8月30日(金)

- ▶ごみ問題対策特別委員会終了後おおむね午後1時
- ▶行財政再建に関する諸問題に係る調査
- ▶職員削減計画の見通しがたつまで欠員の不補充を貫くことを求める陳情書
- ▶地方自治擁護・行政改革に関する陳情書

議会運営委員会 9月3日(火)

- ①次定期例会(臨時会を含む)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ③議会運営に関する議長の諮問事項について



第1回臨時会

第二中学校校舎改修工事請負契約を可決

平成8年第1回臨時会は5月21日に開会し、同日閉会しました。

今臨時会では、小金井市立第二中学校校舎改修工事(その2)請負契約を、指名入札方法についてや地域開放型校舎についてを可決しました。(審査結果については7頁参照)

市議会からのお知らせ

平成8年6月3日の議会運営委員会で請願書・陳情書の追加署名が提出された場合の取扱いについて次のように決定しましたので、お知らせします。
 委員会で審査中の請願書・陳情書追加署名数の報告は、当該委員会の開催日前日(市の休日を除く)の午前11時までに議会事務局に提出された署名人数とする。

会派変更

平成8年4月1日付で、明政会と自民党小金井市議団が自由民主党・市民連合を結成しました。所属議員は稲葉孝彦議員(幹事長)、篠原照議員(渡辺昭吉議員、村野静司議員、清水健議員、村野静司議員)の6人です。議会議長の略称は自民党・市民となります。また、会派の統合により議会運営委員は、5月21日の臨時会で選任されました。以前と同じ篠原、村野両委員)

次の市議会定例会は

9月6日から開催予定です。

編集後記

先日、元議員にお会いした際、議員定数改正のことに話がおよび、来年の選挙からいよいよ1減の25名が当選者となることについて、やらなかりは、みなさんはいかがお考えでしょうか。(中根記)

組織の指示に従わず、自分で考えて投票する新無党派層が急増しています。その方々に判断材料を提示するのも議会の責任だと思います。議会だりの増ページとCATVでの議会中継を実現したいものです。(渡辺大記)